

<<<<新たに取り組みを始めた(始める予定)の活動>>>>

電話や手紙での安否確認

社協名	内容
木曽町	<p>手芸ボランティア(いぐきの会)さんが、手作りしてくださったマスクを社協に寄付してくれたのをきっかけに、社協事業で把握しているお一人暮らし高齢者・高齢者世帯にお届けしています。(思いやりつながる支え愛マスク)</p> <p>普段、ボランティアさんたちは月に1回集まって手芸をされていますが、集まることができなくなってからは、グループの代表者がメンバーに材料を受け渡す・できたマスクの回収以外は各家庭で個人ごと作っており電話などで情報交換している様子。</p> <p>本来なら、見守り・安否確認を兼ねて、社協職員や配達ボランティアさんが高齢者宅へお届けする際に直接手渡ししてお話を伺いたいと思ってましたが、感染拡大防止のためにポストへのお届け(または郵送)しています。直接会ってお話することは叶わないので、心配な方へはお電話して安否確認したり、郵送したマスクに「不安や困ったこと、誰かと話したいときにお電話ください」とメッセージも添えました。</p> <p>マスクが届いた方からお礼の電話が来るので、様子を伺ったり感謝されていた様子を作り手のボランティアさんにお伝えしています。</p> <p>自分では作れないけど布はあるので、作れる人に渡してほしいと布の寄付もありました。間接的ではありますが、社協が仲介となって住民の方々の思いやりがつながっていくと良いなと感じています。</p>
安曇野市	<p>高齢者に向けて (活動者:安心コールボランティア)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安心コール 話し相手として、ボランティアが自宅から電話をかける ・今回特別に実施の活動ではないけれど、改めて周知 ・市内70歳以上の一人暮らし等の方が対象
朝日村	<ul style="list-style-type: none"> ●地域相談窓口(なんでも相談会～ぷらっとふらっとカフェ) …総合相談窓口とし開設している。なお気軽に相談できるようカフェ方式で相談を受けていたが、お茶の提供は中止し、相談のみ受け付ける。入り口での消毒や環境整備をおこない、相談を継続している。 ●ボランティア連絡協議会として …活動者を互いに電話で元気確認。 …村内の小学校へ配布する手作りマスクの制作に協力した。

マスク

社協名	内容
木曽町	<p>手芸ボランティア(いぐきの会)さんが、手作りしてくださったマスクを社協に寄付してくれたのをきっかけに、社協事業で把握しているお一人暮らし高齢者・高齢者世帯にお届けしています。(思いやりつながる支え愛マスク)</p> <p>普段、ボランティアさんたちは月に1回集まって手芸をされていますが、集まることができなくなってからは、グループの代表者がメンバーに材料を受け渡す・できたマスクの回収以外は各家庭で個人ごと作っており電話などで情報交換している様子。</p> <p>本来なら、見守り・安否確認を兼ねて、社協職員や配達ボランティアさんが高齢者宅へお届けする際に直接手渡ししてお話を伺いたいと思ってましたが、感染拡大防止のためにポストへのお届け(または郵送)しています。直接会ってお話することは叶わないので、心配な方へはお電話して安否確認したり、郵送したマスクに「不安や困ったこと、誰かと話したいときにお電話ください」とメッセージも添えました。</p> <p>マスクが届いた方からお礼の電話が来るので、様子を伺ったり感謝されていた様子を作り手のボランティアさんにお伝えしています。</p> <p>自分では作れないけど布はあるので、作れる人に渡してほしいと布の寄付もありました。間接的ではありますが、社協が仲介となって住民の方々の思いやりがつながっていくと良いなと感じています。</p>
木祖村	<p>木祖村保健師より、使い捨てマスクが村民の方々まで配布することができないという相談があり、4月末発行のボランティアセンターひよこで立体マスクとプリーツマスクの作り方を紹介しました。(作り方はイラストで立体マスクは型紙付きで)そのおたよりの中で、希望される70歳以上の一人暮らし、高齢者世帯の方に1人に1枚ずつ作ったマスクを提供しています。(政府のマスクの洗い替え用に)。また、希望される世帯に材料(布とストッキングで代用したゴム)と作り方をセットにして配布しています。当初は材料の提供やマスクを作るボランティアさんを募集する予定でしたが諸事情により断念いたしました。</p> <p>現在はボランティア活動の推進というよりは村民の方々へ家でどのように過ごしていただけるかを考えていきたいと思っています。</p> <p>今後は、家でできる脳トレ、木祖村体操の紹介、木祖村で作成したエンディングノートの情報提供を情報紙にできればと考えています。</p>
松本市	<ul style="list-style-type: none"> ●手作りマスクの作り方について、社協ホームページにアップ ●新型コロナウイルスに関連した特殊詐欺の注意喚起について、社協ホームページにアップ

安曇野市	<p>住民に向けて（活動者：縫物が得意なボランティア）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手作りマスクマッチングプロジェクト <p>目的：マスクを作って欲しい方とマスクを作ってください方をボラセンがつなぐ 作ってくれた方と使う方が、お互いの顔が見える関係をつくることで、安心できるとともに、これから先のつながりづくりのきっかけとする。</p> <p>【依頼にあたって】</p> <p>個人での使用に限る、布など材料は依頼者が用意（アレルギー対策・材料不足の解消）、一人2枚まで</p> <p>【ボランティアにマスクを作ってください上の注意事項】</p> <p>①衛生面に十分配慮する。 マスクの着用・手指の消毒や作業場の消毒など</p>
朝日村	<p>ボランティア連絡協議会として</p> <ul style="list-style-type: none"> …活動者を互いに電話で元気確認。 …村内の小学校へ配布する手作りマスクの制作に協力した。
池田町	<p>ボランティアさんによる布マスクの作成</p> <p>縫製するだけのセットにして、自宅で縫製し、できあがったものを持ってきてもらう。町内2つの保育園には配布済み、今後小学校低学年から随時配布予定。</p>
松川村	<p>手工芸ボランティアや地域のふれあいサロンなどの方たちにより、3月末ごろから布マスク作りが始まっています。完成品は村内福祉施設や小中学校へ寄付されました。布マスク作りについては、在宅での作業を基本とし、材料の受け渡しや打合せは短時間のうちに済ませています。</p>
白馬村	<p>手作りマスク…個人・団体・地域活動</p>

体操などのフレイル予防

社協名	内容
王滝村	<ul style="list-style-type: none"> ●自宅でできる体操、支え合い活動等の案内(弁当等に添付 利用者向け)→実施済

情報提供

社協名	内容
安曇野市	<p>「今だからできること」企画</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ボランティアに向けて ・サロン等ふれあいの場が中止(活動者：地域のボランティア・民生委員等) 中止のお知らせ+ボランティアさんの手書きのお手紙+塗り絵や健口体操・自粛生活で気を付けたいことのチラシ(添付)を一緒に同封 ●住民に向けて ・社協ボランティア情報誌 号外 発行 目的：社協も様々な事業を自粛していますが、何もしないわけではない。 「今できること」を考えて、やりますのPR ・お楽しみ会は中止…だけれど 目的：毎月(各支所)福祉センターで実施している住民向けのお楽しみ会を中止とする代わりに、お家で楽しめる「脳トレ体操」「ものづくりのレシピ」等を、毎月参加されている方や希望される方に配布
白馬村	<ul style="list-style-type: none"> ●飲食店のテイクアウト企画 ●買い物サポート(ニーズ把握)
王滝村	<ul style="list-style-type: none"> ●ご近所同士での声掛け(密にならない工夫等)のお願い→広報紙等で告知(実施予定)

訪問

社協名	内容
生坂村	<p>一般介護予防事業を2か月中止で継続しているので、安否確認やニーズ把握を兼ねて、訪問に切り替えている。自宅には上がらず玄関前にてマスク着用と距離をとり実施している。</p>
松川村	<p>小学校の下校を見守る青色パトロールボランティアですが、休校中に子どもたちが事件や事故に巻き込まれないよう、週1回を週5回に増回し、村内パトロールを実施しました。感染予防として、車両内消毒と車両1台につき運転手のみの活動(通常は2名)としました。</p>

配食

社協名	内容
生坂村	配食ボランティアは継続を求められているので、消毒やマスクの徹底と配達に関してはボランティアの代わりに社協スタッフがおこない、必要な数の調理ボランティアで継続している。
白馬村	<ul style="list-style-type: none"> ●飲食店のテイクアウト企画 ●買い物サポート(ニーズ把握)
王滝村	<ul style="list-style-type: none"> ●配食ボランティア感染予防対策→実施済 ・消毒の実施(訪問前・訪問後) ・文章通知による、手洗いおよびマスクの着用等の徹底

その他

社協名	内容
筑北村	<p>企画中ですが・・・</p> <ul style="list-style-type: none"> ●SNS世代(使える方)へSNSの活用ができれば。(LINEの公式アカウント等) ●コロナブルー脱却のため家にいながらつながれるイベント ・全戸配布で社協へ返信できるはがきをくばる。 ・はがきに色やメッセージを書いてもらい返送いただく。 はっきり決まっていますが、コロナ収束後の事業につながるよう、色別等でコール&レスポンスができれば。 ・返送いただいたはがきをつなげて筑北村関連のひとつの絵に！(モザイクアートのような・・・飾る場所検討中)
安曇野市	<p>「今だからできること」企画</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ボランティアに向けて <ul style="list-style-type: none"> ・サロン等ふれあいの場が中止(活動者:地域のボランティア・民生委員等) 中止のお知らせ+ボランティアさんの手書きのお手紙+塗り絵や健口体操・自粛生活で気を付けたいことのチラシ(添付)と一緒に同封 ・ボランティアセンターに登録されているボランティアに向けて 花の種を贈る(ボランティアが花の種をまいて、花を育てる) 花を育てて、気になる方に思いと一緒に届けてください (その頃にはコロナが終息してるかな?) ●住民に向けて <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ対策「感染予防川柳」募集 目的:感染予防について、住民に意識啓発(令和2年7月末日まで実施) 毎月末に抽選で社協障がい福祉事業所の手作りマスクをプレゼントする ・「歩いてあるいて日本一周」歩くすごろく 目的:自粛だからといって家に閉じこもってばかりいないで、人との距離絵をとってもらいながらも散歩して欲しいから、何か目的があったら楽しいかも。また、コロナが終息したら、こんなところ旅行に行きたいな・・・なんて、前向きになって欲しい 歩くすごろくみないなものを作成し、全戸配布 (社協ボランティア情報誌号外に掲載) ・「コロナウイルスが終息したらやりたいこと」ボードを本所・各支所に設置 目的:自分自身を応援したり、みんなの思いを共有するために、一言かいてボードにはる。 本所・支所ごとに、それぞれのVcoが考えてボードを作成 ・お楽しみ会は中止・・・だけれど 目的:毎月(各支所)福祉センターで実施している住民向けのお楽しみ会を中止とする代わりに、お家で楽しめる「脳トレ体操」「ものづくりのレシピ」等を、毎月参加されている方や希望される方に配布 ・出張「おむすび会」の実施 目的:堀金地域で実施している「おむすび会」(地域の住民を結ぶ・交流や孤食の防止等を目的に年4回実施しています)中止の代わりに、今回は子どもとその保護者を対象として出張でおむすびを配布。また、子どもの虐待等を防止のため、「SOSカード」をおむすびと共に配布。おむすび会のボランティアさんにも協力を依頼し、気にかかる子(親)の様子を継続的に見守ってもらう。